

令和 7 年度 関西医科大学オール女性医師キャリアセンター  
学術誌投稿費用助成事業 実施要領

## 1. 目的

研究力強化に向けた取組みの一環として、妊娠・育児中の医師に対し、学術誌への投稿費用の一部を助成することにより、論文数の増加及び質の向上を図ることを目的とする。

## 2. 対象者

本学附属の病院又はクリニックに勤務する任期付助教以上の医師又は歯科医師（短時間勤務正職員制度利用者を含む）で、産前・産後休暇中、育児休業中又は 0 歳児から小学校 6 年生の子をもつ者。

※ 申請時に学外出向中の者は除く。

※ 男性の場合は、育児休業中の者又は申請を行った時点から過去 5 年以内に育児休業を取得した者

## 3. 助成の詳細

	外国語論文	日本語論文
申請条件	申請者が筆頭又は責任著者であるもの	
助成対象	Impact Factor 1.0 以上で PubMed 掲載を満たし、かつ他の学内プロジェクトによる支援対象外の論文投稿費用（オープンアクセス化費用も含む。） ※論文の別刷り費用は対象外 ※助成額の上限を超えた費用を他の予算や講座費等で支払うことは可	査読のあるものに限り、短報を除く論文の投稿費用 ※論文の別刷り費用は対象外 ※助成額の上限を超えた費用を他の予算や講座費等で支払うことは可
助 成 額	予算の範囲内で、1 論文あたり 50 万円を上限とする。投稿費用が 50 万円を下回る場合は、その実費とする。	予算の範囲内で、1 論文あたり 5 万円を上限とする。投稿費用が 5 万円を下回る場合は、その実費とする。
利用回数	1 人につき外国語論文と日本語論文各 1 論文、かつ 1 論文につき 1 回	

## 4. 期間

実施期間：令和 7 年 7 月 15 日～令和 8 年 2 月 21 日

申請期限：令和 8 年 2 月 27 日【厳守】

※ 予算額に達した時点で終了することとする。

## 5. 申請手続きの流れ

★詳細はフローチャートをご覧ください。

	外国語論文	日本語論文
申 請	申請者は、論文がアクセプトされてから、下記の書類をセンターに提出する。 【提出書類】 <ul style="list-style-type: none"><li>・学術誌投稿費用助成事業申請書（別紙様式Ⅰ）</li><li>・見積書（原本）（投稿費用内容が分かるもの）</li><li>・論文原稿</li><li>・アクセプトの分かるもの</li><li>・子どもの年齢が証明できる書類の写し（養育中の者が利用する場合）</li></ul>	
審 査	採択の可否はセンター長が決定し、審査結果を申請者に通知する。	
採 択 後	審査結果「可」の通知を受けた申請者は、支払処理後、下記の書類をセンターに提出する。なお、書類はいずれも申請者本人宛の者に限る。 <ul style="list-style-type: none"><li>・納品書（原本）</li><li>・領収書（原本）（※）</li><li>・請求書（原本）</li></ul>	

(※)Web 領収証や電子データ領収証を印刷して提出する場合は、必ず経費精算者が署名捺印すること。(精算用原本であることを精算者が責任を持って証明)

## 6. その他

- ・外国語論文、日本語論文に関わらず、本助成を受けた場合は、論文中の謝辞にその旨を記載する。

外国語論文の場合の記載例)

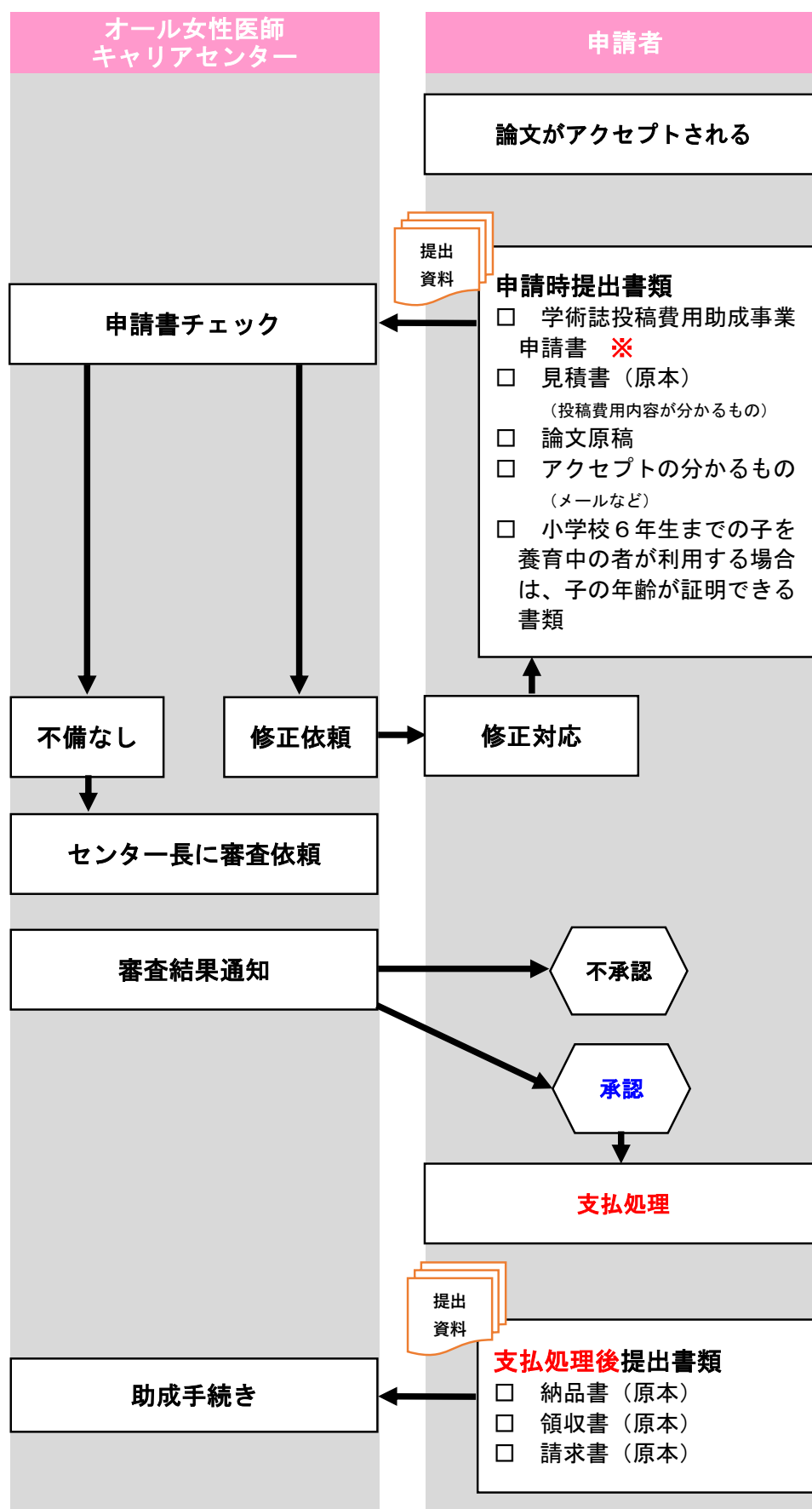
This work was supported by "the Project for Submission Support" of the Career Center for Female Doctors of Kansai Medical University.

- ・本助成事業の利用者は、センターが実施するアンケートやセンターが求める活動に協力しなければならない。

## 7. 申請書などの提出先及び問合せ先

オール女性医師キャリアセンター E-mail : [ajcareer@hirakata.kmu.ac.jp](mailto:ajcareer@hirakata.kmu.ac.jp)  
内 線 : (80) 3855

# 学術誌投稿費用助成事業に関するフローチャート



※ 二重精算を防ぐため、申請書内講座主任の承認欄に氏名の記載および押印が必要